

警 備 課

1 警備活動状況

(1) 火災出動

区 分	回 数 (回)	延 人 員 (人)
火 災 出 動	1 2	2 1 0

※上記は、事後聞知等で調査員のみ出動した事案4件を含まない。

(2) 非火災出動

区 分	回 数 (回)	延 人 員 (人)
火 災 未 然 防 止	2 4	2 3 8
火 煙 調 査	4	1 3
誤 報 出 動	1 1	1 2 3
虚 報 出 動	1	1 5
交 通 事 故 に よ る 燃 料 漏 れ 処 理	6	3 2
自 動 火 災 報 知 設 備 作 動	2 0	1 8 1
そ の 他	1	2
合 計	6 7	6 0 4

(3) 警備出動

区 分	回 数 (回)	延 人 員 (人)
交 通 事 故 に よ る オ イ ル 漏 れ 処 理	2 7	8 4
高 速 道 路 等 の 活 動 支 援	1 2	5 2
一 般 道 路 等 の 活 動 支 援	4 6	1 7 5
そ の 他	2 4 7	8 1 5
合 計	3 3 2	1, 1 2 6

(4) その他の活動状況

区 分	回 数 (回)	延 人 員 (人)
地 水 利 調 査	1 1 5	3 0 7
広 報 宣 伝	3 4	9 8
消 防 訓 練	1 9 4	3 2 2 (1 7, 3 9 9)
救 助 訓 練	2 0 2	1, 4 7 2
迷 惑 駐 車 パ ト ロ ー ル	9	2 8
救 助 工 作 車 資 器 材 等 取 扱 訓 練	1 9	1 2 1
一 般 救 急 講 習	1 7	3 9 (3 9 3)
普 通 救 命 講 習 会	4 3	9 0 (7 3 7)
消 防 署 見 学	1 3	3 9 (3 7 3)
消 防 体 験 学 習	1	3 (3)
歳 末 火 災 特 別 警 戒	1 1	2 8 2
水 難 救 助 訓 練	2 3	2 8 0
合 計	6 8 1	3, 0 8 1

※()は市民等参加者人数

2 火災・救急等の覚知別状況

種 別	火 災 (件)	救 急 (件)
1 1 9 番	6	2, 196
携 帯 1 1 9 番	6	1, 915
加 入 電 話	0	654
駆 け 付 け	0	41
阪神高速道路(株)・西日本高速道路(株)等	0	4
事 後 聞 知	4	
そ の 他	0	43
計	16	4, 853

3 消防水利状況

消火栓			防火水槽			その他
公 設	私 設	計	公 設	私 設	計	プール等
1, 698	120	1, 818	161	145	306	11

4 口径別公設消火栓設置状況

口径(mm)	75	100	125	150	200	250	300	350	400	450	500	600	合計
公 設	322	589	2	484	130	39	97	17	11	3	1	3	1, 698

5 主力機械の配置状況

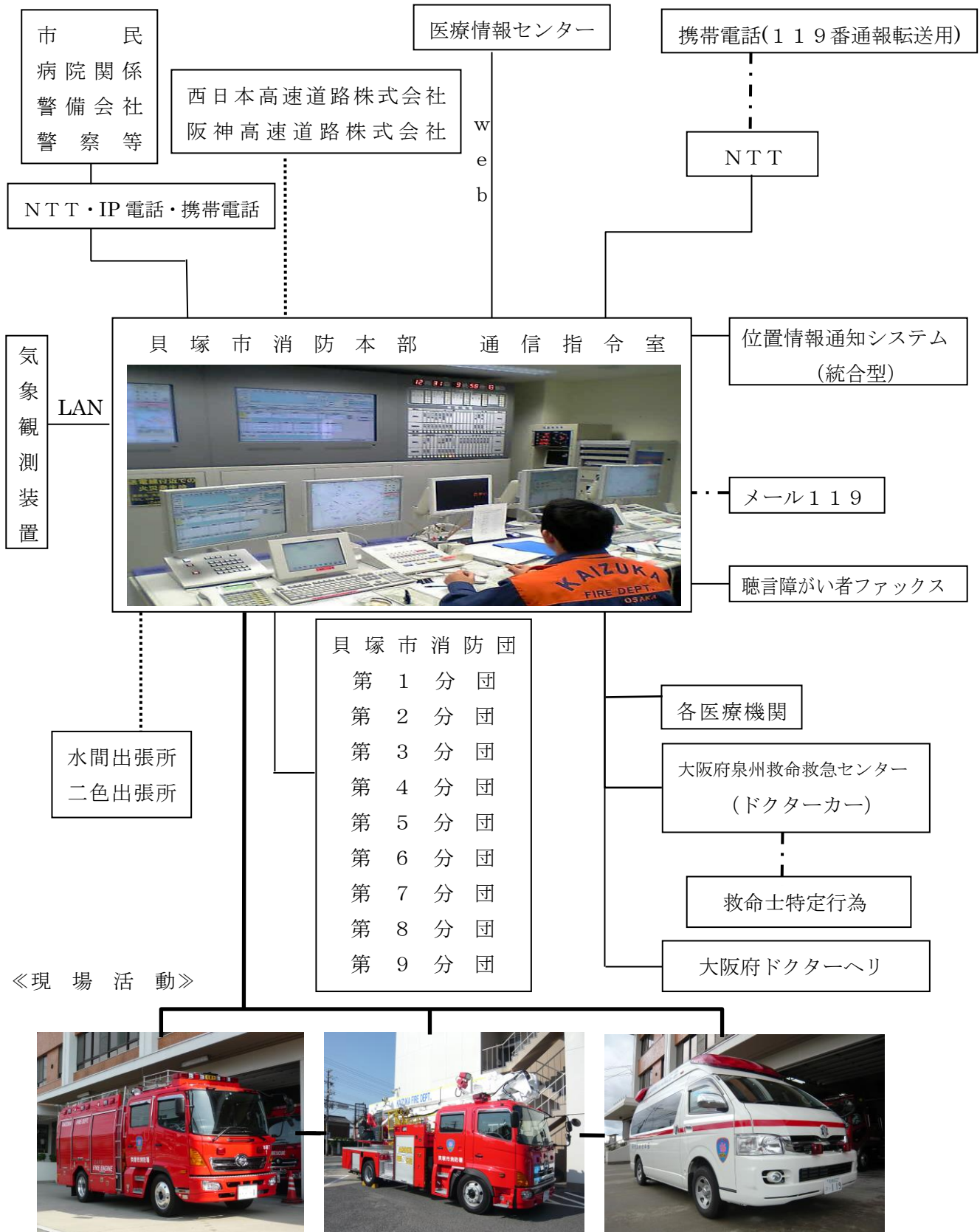
	種 別	車両番号	車名	年 式	型式・ポンプ性能	
本 署	水槽付消防ポンプ自動車(キャブス装置付)	和泉810 ほ 1	日 野	H 2 2	水 I-A 型 (らく車付)	
	化学消防ポンプ自動車	和泉830 さ 119	ミツビシ	H 1 1	II 型	
	消防ポンプ自動車	和泉831 ね 119	ミツビシ	H 1 5	CD-I 型水 9000積載(らく車付)	
	救 助 工 作 車	和泉830 ん 6	日 野	H 1 6	II 型ウインチ・クレーン・照明	
	2.5m 屈折梯子付消防自動車	和泉801 た 7	日 野	H 2 1	MSC25-3	
	防 災 活 動 車	和泉883 い 9	ダイハツ	H 2 0		
	軽四貨物自動車	和泉880 あ 979	ダイハツ	H 2 2		
	ワゴン車	和泉501 と1166	トヨタ	H 1 7		
	査 察 自 動 車	和泉501 ら 100	トヨタ	H 2 3		
	広 報 自 動 車	和泉483 と 15	ダイハツ	H 2 4		
	ミニバン車	和泉502 そ1437	ニッサン	H 2 5		
	救急自動車	和泉834 す 119	トヨタ	H 2 7	CBF-TRH226S	
	非常用救急自動車	和泉832 の 119	トヨタ	H 2 0	CBF-TRH226S	
	単 車	貝公 605	ホンダ	H 8		
	可搬式消防ポンプ			シャウラ	S 6 2	TF-15SE C-1 級
	可搬式消防ポンプ			トーハツ	H 1 5	V20C C-1 級
可搬式消防ポンプ			トーハツ	H 1 6	VC72 B-2 級	
水 出 張 間 所	消防ポンプ自動車(キャブス装置付)	和泉830 ん 4	日 野	H 1 9	CD-I 型水 6000積載(らく車付)	
	救 急 自 動 車	和泉833 ね 119	トヨタ	H 2 4	CBF-TRH226S	
二 出 張 色 所	消防ポンプ自動車(フォームプロ装置付)	和泉800 る 5	日 野	H 1 8	CD-I 型水 9000積載(らく車付)	
	救 急 自 動 車	和泉832 や 119	トヨタ	H 2 1	CBF-TRH226S	
	資 材 搬 送 車	和泉830 ん 13	日 野	H 1 9		
	マイクロバス	和泉200 さ 880	トヨタ	H 2 0		

6 消防機械出動状況

区分 車種別	火災	訓練 (内署庭)	一般 業務	救助	非火災	救急	応援	調整	広報	水害	警備	巡回	走行 回数	走行距離 (km)
水槽付消防ポンプ自動車	12	26 (10)	30		36		1	1	8		6		110	1,076
化学消防ポンプ 自動車	9	20 (4)	32		42			3	3		25		130	1,119
消防ポンプ自動車	10	41 (4)	78	1	18		1		5		282	8	440	2,872
消防ポンプ自動車 (水間出張所)	5	22 (1)	26		11		2	2	2	1			70	861
消防ポンプ自動車 (二色出張所)	4	43 (24)	18		26			1	1		6	14	89	929
救助工作車	9	39 (5)	24	55	32			1	4				159	1,406
2.5m 屈折梯子 付消防自動車		22 (14)	19		2		1	3	2				35	521
防災活動車	11	17	63		39		2	2	1		50		185	1,537
軽四貨物自動車	2	7	117		1			1			1		129	1,532
ワゴン車			134					1					135	4,559
査察自動車	1	7	791						3				802	4,911
資材搬送車		20	11	4				1					36	264
マイクロバス		9	97					2					108	2,624
広報自動車		80	850						1				931	6,718
ミニバン車		14	233					3					250	6,886
救急自動車 (本署)		8	15			2,106		2					2,131	25,894
非常用救急自動車		5	90			340		1					436	5,539
救急自動車 (水間出張所)		7	420		1	1,243		3					1,674	21,794
救急自動車 (二色出張所)		4	338		1	1,164	1	4					1,512	19,877

※訓練枠かっこ内の数字は、署庭での訓練回数。

7 通信系統図



《現場活動》

——	有線電話
.....	直通電話
- - - -	携帯電話
————	デジタル無線、・AVM装置

8 無線電話配置状況

呼出名称	種別	設置場所	出力(W)	備考
かいしょうほんぶ(アナログ)	基地局	消防本部	5	市波
〃	〃	〃	10	府波
〃	〃	〃	〃	全国第1波
〃	〃	〃	〃	救急波
かいしょうほんぶ(デジタル)	基地局	消防本部	10	活動波1
〃	〃	〃	〃	活動波2
〃	〃	〃	〃	主運用波
〃	〃	〃	〃	統制波1.2.3
かいしょうきゅうきゅう1	移動局デュアル機(車載)	本署救急車	5	7+12波
〃 3	〃	水間救急車	〃	〃
〃 4	〃	二色救急車	〃	〃
〃 5	〃	非常用救急車	〃	〃
かいしょう 1	〃	本署タンク車	〃	〃
〃 2	〃	本署化学車	〃	〃
〃 3	〃	本署ポンプ車	〃	〃
〃 4	〃	水間タンク車	〃	〃
〃 5	〃	二色ポンプ車	〃	〃
〃 6	〃	救助工作車	〃	〃
〃 7	〃	25m梯子車	〃	〃
〃 9	〃	防災活動車	〃	〃
〃 10	〃	軽トラック	〃	〃
〃 12	〃	査察車	〃	〃
〃 13	〃	資材搬送車	〃	〃
〃 14	〃	マイクローバス	〃	〃
〃 15	〃	広報車	〃	〃
〃 16	〃	ミニバン車	〃	〃
〃 201	移動局デジタル(携帯)	防災活動車(指揮隊用)	2	12波
〃 202	〃	本署化学消防ポンプ車積載	〃	〃
〃 203	〃	本署ポンプ車積載	〃	〃
〃 204	〃	水間タンク車積載	〃	〃
〃 205	〃	二色タンク車積載	〃	〃
〃 206	〃	救助工作車積載	〃	〃
〃 207	〃	25m梯子車積載	〃	〃
〃 208	〃	予備機	〃	〃
〃 209	〃	予備機	〃	〃
〃 210	〃	本署水槽付ポンプ自動車	〃	〃
〃 211	〃	本署救急車積載	〃	〃
〃 212	〃	予備機	〃	〃
〃 213	〃	水間救急車積載	〃	〃
〃 214	〃	二色救急車積載	〃	〃
〃 しき1	移動局デジタル(可搬)	本署(指揮隊使用)	5	〃
〃 しき2	〃	〃	〃	〃
〃 501~530	移動局アナログ(携帯)	署活動系(各隊員使用)	1	4波
〃 91~96	〃	署活動系(予備機)	〃	3波
〃 101~105 51~68	移動局アナログ(携帯)	本署(広域応援用)	5	7波

(注) 消防救急無線 12波(デジタル) = (活動波1・活動波2・主運用波1~7・統制波1~3)
7波(アナログ) = (市波・府波・全国第1波~3波・救急波・防災相互波)
署活動系 3波(アナログ) = (指揮波・隊長波・隊員波)
4波(アナログ) = (指揮波・隊長波・隊員波・防災波)

※ アナログについては平成28年5月31日まで使用(防災相互波を除く)

9 有線電話架設状況

種 別	署所別回線数			
	消 防 署	水間出張所	二色出張所	消 防 団
119番回線（緊急INS）	4			
加入電話	8	1	1	9
西日本高速道路(株)専用	1			
阪神高速道路(株)専用	1			
消防指令台専用	1			
消防専用電話	1	1	1	
携帯電話（救急専用）	1	1	1	
通信衛星回線	2			
FAX回線	3	1	1	
携帯電話119番専用回線	4			
携帯電話119番転送回線	2			
メール119番回線	1			
順次指令回線	2			
市民災害案内回線	2			

10 無線電話設置状況

アナログ波	周波数		デジタル波	周波数
市波	153.55MHz		活動波1	270MHz帯
府波	153.53MHz		活動波2	〃
全国共通第1波	150.73MHz		主運用波	〃
全国共通第2波	148.75MHz		統制波1・2・3	〃
全国共通第3波	154.15MHz			
救急波	142.08MHz			
	146.08MHz			
署活動系	400MHz帯			
基地局	移動局（車載）	移動局（携帯）	移動局（可搬）	無線受令機
1	18	65	2	12

※ アナログ波にあつては平成28年5月31日まで（署活動系除く）

11 防災無線設置状況

	防災相互通信用無線	市町村防災行政無線	大阪府防災行政無線
呼出名称	かいづかぼうさいきょう119	ぼうさいかいづか64	防災貝塚消防
周波数	158.35MHz	466.6625MHz 466.7750MHz	400MHz帯 MCA無線
基地局	1	—	—
固定局	—	—	1
移動局	—	1	—
携帯移動局	1	—	—